

# JOURNAL JAPON



No.248

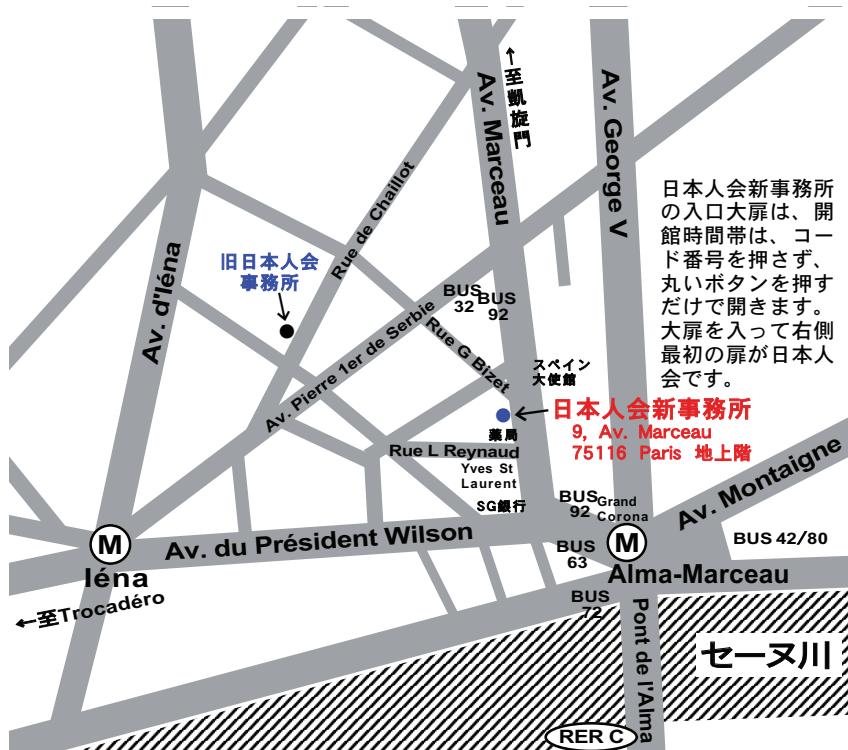
2014年7・8月号

日本人会新聞(会員無料)

ASSOCIATION AMICALE DES RESSORTISSANTS JAPONAIS EN FRANCE (月～土9h30～12h30/13h30～17h30、7・8月は土日祭日休館)

9, Avenue Marceau 75116 Paris Tél. 01.47.23.33.58

メールアドレス : nihonjinkai@free.fr ホームページ : <http://www.nihonjinkai.net>



日本人会は7・8月は土日祭日休館となります。

8月1日(金)～8月21日(木)は休館します。

8月は木曜日の開館時間が9h30～12h30、13h30～17h30となります。

また7月22日(火)～24日(木)は移転のため臨時休館致します。

7月25日(金)より新事務所で平常通り開業します。

**新事務所**

**9, Av. Marceau 75116**

**Paris** (通りに面した地上階と地下)

電話、e-mailなどは変りません。

今週のイチオシ!

人気番組ぞくぞくスタート!



7月3日(木)スタート



毎週火曜放送



毎週月～金曜放送

日本のテレビを24時間放送中!

**JSTV**  
日本のテレビがあるから

選べるご視聴方法

ケーブルTV会社で受信



申し込んだらすぐ視聴  
インターネット受信

**30日間無料**  
お試し視聴!

衛星アンテナ受信 視聴料**6ヶ月間半額!**

お申し込みは今すぐ [www.jstv.co.uk](http://www.jstv.co.uk)

JSTV カスタマーサービス  
【営業時間: 月～金 10:00～17:00(CET)】 Tel. +44 20 7426 7330

## 引越しセミナー

にご参加下さい。

要予約 参加無料 参加特典

日時 8.26 火) 10～12時  
会場 パリ 15区内Café

ご自宅セミナーも実施!!

乳幼児がいらっしゃる方、週末にご夫婦で説明を聞きたい方。  
お客様の都合に合わせて、ご自宅まで出張します！

(株)サカイ引越しセンター  
売上・件数日本一達成!!

ここが違う!!

- ①安心の日本人スタッフ対応
- ②驚きの梱包技術、豊富な梱包資材
- ③壁・床もしっかり養生



手入れよくせりのお引越し  
日本トランセウロ  
[transeuro.jp](http://transeuro.jp)

ウェブから見積り依頼、セミナー予約ができます！

01-4058-1000

<http://transeuro.jp/>

KDDI FRANCE 137, BD. VOLTAIRE 75011 PARIS	0158012000 FAX.0158012020
KSM NEWS & RESEARCH 137 BD. VOLTAIRE 75011 PARIS	0148242448
新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) 10, RUE DE LA PAIX 75002 PARIS	0144501820
NTTヨーロッパ/NTT EUROPE LTD 20, AV. ANDRE PROTHIN 92927 PARIS LA DEFENSE CEDEX	0173020203
国際観光振興機構/ONTJ 4, RUE VENTADOUR 75001 PARIS	0142962029
パーエクトリバティー教団PL/ASS. PERFECT-LIBERTY PL 86, RUE LA FAYETTE 75009 PARIS	0148242303
パリソフトボール選手・実行委員会 c/o AARJF 19, RUE DE CHAILLOT 75116 PARIS	0147233358
真如苑フランス/SHINNYO-EN FRANCE 36, RUE AMPERE 75017 PARIS	0143180777
日蓮仏法創価協会/ACSBN 4, RUE LAYMOND GACHELEN 92330 SEAUX	0155521550
天理日仏文化協会/ASS. CULTURELLE F-J DE TENRI 8-12, RUE BERTIN POIREE 75001 PARIS	0144760606
関西電力/THE KANSAI ELECTRIC POWER 3, RUE SCRIBE 75009 PARIS	0143128140
東京ガス/TOKYO GAS 223, RUE ST HONORE 75001 PARIS	0145620059
ヤクルト/YAKULT EUROPE B.V. SCHUTSLUISWEG 1 - 1332 EN ALMERE THE NETHERLANDS	Tel.036 52 11 300 Fax.036 53 29 840
熊野堂/KUMANODO 神奈川県鎌倉市今泉3-7-7	0081-(0)467480050

住所、電話番号等を変更された場合は  
必ず当会へご連絡下さい。

### Le Guide Pratique de La Vie en France

## フランス生活 便利メモ

### 全面改訂新版

- これから住む人も、住んでる人も。
- フランス暮らしのための役立ち情報が満載！
- 日本を出発するにあたって
- フランス入国
- 生活の基盤を整える
- フランスの税制・社会保障制度
- フランスの日常生活
- フランスで働く
- フランスで学ぶ
- フランスでレジャーを楽しむ
- フランスで車を運転する
- フランスで出産・結婚
- トラブルに対処する
- いよいよ帰国

編集・発行 在仏日本人会

A5版 全198ページ、2色刷り

Prix 28€ 会員価格

郵送の場合の送料(フランス国内)は 1冊は4€、2~3冊は5€  
4冊以上はお問い合わせ下さい

# 会員・会友の仏語小説本

## 「Le goût du motchi (餅の味)」

L'Harmattan社刊 12ユーロ



三嶋 愛子

(みしま・あいこ 会員)  
1958年仏語留学生として渡仏。  
1961年より仏国三菱商事会社に勤務。  
1994年定年退職後小説を書き始め、2014年6月第一号作品「le goût du motchi」をL'Harmattan社より出版。

今回私のフランス語の小説が出版されました。題はLe goût du motchi (餅の味)。

副題は"アメリカ占領下の日本の女性1945~1952"です。主人公は17歳の石川アヤ子。第一部は閻市から始まり、遅って終戦直前の石川家の生活。第二部は彼女の幸せな子供時代です。彼女が母親より慕っていたお手伝いのふみさんが登場します。第三部は成人したアヤ子です。戦後の混乱の中で目標を探るうちに心身ともに疲れ果ててゆきます。帰郷したふみさんに会いに行きお餅をご馳走になって感動するシーンがあり、題はそこから取りました。全体として自伝的なもので、本文96ページの短い作品です。

戦争という重いテーマですが、時にはユーモラスなところもあって暗くありません。

小説を書き始めた動機は日本の敗戦です。日中、太平洋戦のさなかに育ち、狂信的な教育を受けていたので、終戦とそれに続く世の激変はひどいショックで、ともすれば希望を失い勝ちでした。なにしろ食料不足で白米は夢の夢、雑穀まじりのお米やアメリカからの援助のとうもろこし粉の自家製パンで飢えをしのいでいた時代です。ガスも日に数時間しか供給されず、電気も同様で度々停電するので、ろうそくで読書せざるを得ませんでした。大学に入ったばかりで旺盛な読書欲を持っていた私には辛いことでした。電車も通じてはいるものの超満員で押しつぶされる恐怖を味わったこともしばしばありました。大学は遠かったのですが下宿など思いもよらず、毎日3時間余かけて通学しました。お手伝いさんを雇う余裕はないので、家事は主として私がやっていましたが、ガスがないのでご飯を炊くのもお風呂を沸かすのも薪で大変時間がかかるので本を読みながらやったものです。インフレがひどく、初のサラリーはレインコート一着買っただけで消えました。全く希望のない暗い青春でした。そういう時代の証人として書きたいと思ったのですが、書くということは存外難しく家庭があり、仕事があり、いたずらに月日が経ちました。ところがその間にも書きたい欲望は次第に激しくなってきたのです。"書きたい"が"書かねばならぬ"に変わってきました。やっと落ち着いて机に向かえたのは定年退職を迎えてからでした。ところがべつの困難が待ち構えていたのです。それは文学とは無関係の事務所勤めで、書くものといえばレポートだけでしたから、小説もレポート調になってしまふのです。度々中断した為10年近くかかって仕上げたものの、全く自信がなく、引き出しにしまっておく始末でした。そのまま数年過ぎましたが、それも残念と思い始め80歳が目前にせまったある日思い切って仲のよい友人Fabienneに話したところ、出版の可能性がありそうだからフランス語にしたら?と無造作にいうのです。半信半疑でしたが、ともかくもフランス語にし、彼女に添削してもらいました。彼女のやり方は実に良心的で殆ど一語一語検討するのです。その為時間はかかりましたが結果は上々だったと思います。その後数社に原稿を送ったところ程なく応諾の返事が来て出版となったものです。彼女へは感謝で一杯です。

私は在仏50年余になりますが、つくづく思うのは、フランスという国は年齢や身分、個人個人のおされた立場に拘わらず、やりたいと思ったことが出来る、その自由がある社会だということです。フランス特有の風土といったらよいでしょう。そういう国にいる幸せを今かみしめています。

パリのジュンク堂書店でも購入できます。

注文は次の通り：

WWW.edition-harmattan

Amazon

Chapitre.com

Fnac.com etc.

**Landwell**  
**フランス・ビジネス法ワークショップ**  
**ご案内(すべて日本語)**

**1) 有料ワークショップ**  
[http://www.pwc.fr/evenements\\_japan.html](http://www.pwc.fr/evenements_japan.html)

**労務・税務セミナー**  
**9月19日（金曜日）**  
 問合せ（横田） [fumishi.yokota@fr.landwellglobal.com](mailto:fumishi.yokota@fr.landwellglobal.com)

**2) 直近労務情報は**  
[http://www.pwc.fr/japan\\_jp\\_newsletter.html](http://www.pwc.fr/japan_jp_newsletter.html)